2013 年 1 月～2023 年 12 月に当院にて呼吸器外科手術を受けた方へ

「病理病期 I A 期非小細胞肺癌における術後再発予測因子の検討」の実施について

1．研究の対象

2013 年 1 月～2023 年 12 月に当院で非小細胞肺癌に対して手術を施行し、手術後に病理病期 IA 期と診断された患者の方。

2．研究目的・方法

従来、I 期肺癌に対する標準治療は肺葉切除術とリンパ節郭清とされてきました。近年、2 cm 以下の小型の肺癌に対して区域切除術が積極的に適応されるようになりました。一方で、区域切除術においては術後の再発率が、肺葉切除術と比較し若干高いことも指摘されており、術式の選択には慎重な判断が望まれます。そこで、過去約 10 年間の当院における手術症例を集積して、これまでの治療による合併症や予後を解析し、病理病期 I 期の術後再発を予測する因子について検討したいと考えております。術後再発の特徴を明らかにすることで、よりよい手術術式の選択につなげることができるのではと考えています。

診療情報は診療録より収集します。取得した診療情報には番号を付与し匿名化いたします。

情報の利用を開始する予定日は、2025 年 3 月 24 日です。

3．研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、性別、年齢、喫煙歴、併存疾患、既往歴、血液検査、術式、病理結果、臨床・病理病期、合併症、術後経過、補助化学療法施行の有無とその内容、有害事象、予後等。

4．研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2029 年 3 月末、症例数は約 500 例程度の予定。

5．研究結果の公表について

本研究の成果は院内、国内外の学会および学術雑誌で発表予定。

病理病期 IA 期非小細胞肺癌に対する術後再発予測因子の検討 Ver.1.0 (2025.2.20)

6．個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構四国がんセンター　呼吸器外科

【研究責任者】重松久之

【連絡先】〒791-0280

愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構四国がんセンター　呼吸器外科　重松久之

TEL: 089-999-1111（代表）　FAX: 089-999-1100

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい